

# 第二回 荒川区区政改革懇談会

## グループ討議会議録：茜

### 【日時】

8月4日（木）10：00～12：00

### 【場所】

荒川区役所 304会議室

### 【次第】

ステップ1：はじめに

ステップ3：今日の話し合いの内容確認

ステップ2：荒川の良い点・悪い点を話し合う

ステップ4：その他

### ステップ1：はじめに

#### 【前回の話し合いの内容確認】

コンサルタントにより、前回の話の内容確認がなされた。

#### 【自己紹介】

前回の欠席者を中心に自己紹介を行なった。

### ステップ2：荒川の良い点・悪い点を話し合う（詳細版）

#### 【荒川区の良いところ・悪い点の検討】

はじめに荒川区の良いところ・悪いところについて前回の宿題を参考にポストイットに書いてもらい、それを模造紙に張りながら委員に説明してもらった。

#### （交通機関に関して）

- ・ 荒川区内は色々な路線が通っており都心部へのアクセスが良く動きやすい。
- ・ 全体的に交通の便が良いと思う。

#### （再開発）

- ・ 駅周辺の再開発で色々な店もできており、生活が便利になってきている。
- ・ 駅前の開発に伴い、今までになかったエスカレーター設置工事などが進められ、すごく良かったと思う。特に日暮里駅の話だが、今までエスカレーターがなくて、お年寄りには大変不便だったと思う。

#### （公園・ひろば館など）

- ・ 尾久の原公園や自然公園など比較的規模の大きい公園がある。子どもを連れて行けたりするので非常に良い。
- ・ 公園やひろば館が多数あったりすることが良い。一つの公園やひろば館が、合わなかったり

したら、また次のところにいけたりもするので。しかし、これは専業主婦と言う立場であったからこう思うのかも知れない。もし共働きという立場であったら、幼稚園が遅くまで延長保育をしてくれる品川区などが良いまちとなるのかも知れない。

### （買い物・消費生活）

- ・ 荒川区は都心に近いのに食品・生活用品等の物価が安いと言う点が良いところだと思う。そういう点では非常に暮らしやすいと思う。
- ・ 商店街などが所々にあり、近くでモノが揃うのは良い点だと思う。
- ・ 住んでいる近くにはお店はあるが、同じようなお店が並んでいたりとよくよく見てみると必要なものが足りなかったりして、結局は区外的大型店に行ってしまう。
- ・ 小さなスーパーはあつたりするが、一通りのものがそろそろ百貨店のようなものがあまりない。一つくらいは近くに誘致して欲しい。
- ・ 区内で買い物をして、区内に税金を納めたいという思いはあるが、近くに欲しいものがないとなると区外に出るしかないのは少し残念。

### （コミュニティ）

- ・ 下町らしい近所づきあいがあるところは良い点だと思う。
- ・ 下町の人情が残っているところが良いところだと思う。
- ・ 実際に住宅密集地などが多くて危険な場所はたくさんだが、昔から住んでいる人の多い地域は街ぐるみで防災活動をやっていたり、それぞれの意識は高いと思う。
- ・ 人との繋がりが持てる場が少ないのではないのかと感じている。
- ・ 閉鎖的な雰囲気があると思う。特に新しく入ってきた人に対して。お祭りなどでも、前から町会に入って会費を払っていないと子どもが着ることができないものがあるだとか、お菓子がもらえなかったりしてしまう。
- ・ しかし、それは地域によって違うのかもしれない。地域によっては町会とか関係なく、子どもを受け入れてお菓子を配ったりしているところもある。

### （ごみ問題・環境に関して）

- ・ リサイクルの件で、他の墨田区などでは町会単位でビンの色などまで細かくわけてやっているケースもある。荒川区は今、そういうのまではやっていないが、このままでいいのかと不安になる。なるべく環境に良い事をしたいと思うから、そのあたりのことを知っておきたい。（荒川区では、ビンの色分けやリターナブルビン(再利用)の分類を回収後に職員が行っている。）
- ・ 分けるときには「燃やせるゴミ」と「燃やせないゴミ」に分けて収集するが、結局は温度が違うだけで燃やしてしまっている（原則、焼却に不適なものは埋め立てている）ケースがあると聞いた。荒川区ではどうなっているのか知りたい。
- ・ 実家が埼玉の方にあるが、そこは細かく分類していた。比べて考えると少し戸惑ってしまう面がある。

- ・ ドイツでは分別や環境問題に対する意識が高くいろいろな取り組みをしていると言う。日本で研究しているところもあると聞くが、見習うべきところは見習って導入していくべきではないか。

### （教育）

- ・ 小学校がたくさんあることに驚いた。半径 500m以内に3～4校もある。通学とかがしやすくて便利。
- ・ 小学校により施設にまで違いがありすぎると思う。それも特色と言えば特色なのかもしれないが、格差になっていないか。
- ・ 私立と区立の幼稚園で施設の利用に関して違いが有るのはおかしいのではないか。区内に住む子どもという点では一緒ではないか。
- ・ あらかわ区報「は子供たちに郷土愛が生まれるので是非続けて欲しい。大人が読んで楽しい。
- ・ 家族ぐるみで取り組まなければ到底できないような夏休みの宿題が出されたが、そのように子どもの宿題を利用して家族ぐるみで一緒に活動できたことは良かったと思っている。
- ・ 清里と下田に小中学校の使う宿舎があるが、下田の方では夏には海で泳いで体がほてっているのに、網戸もクーラーもなく、虫が入るので子供たちは蒸し風呂状態。次の世代を担う子供たちに早急に対処して欲しい。

### （安全）

- ・ 防災の面で以前は住宅密集地で高齢者の多いところに住んでいたのが地震が来るととても不安だった。
- ・ 駅前に自転車がたくさん止まっており、歩くのにとっても危険になっている。杖をついて歩いたりする人にはすごく危険だし、なんとかしてほしい。
- ・ 道路が狭く入り組んでいて災害に弱いと思う。何かあったときのことを考えると不安に思う。
- ・ 今、車いすを使う人が多くなったので歩道の店の品物が通るのに不便だと思う。

### （モラル）

- ・ 大人の間でも、挨拶をする人が少なくなってきていると思う。また、荒川には、大人も子どもも言葉使いが乱暴な傾向があるのは良くないことだと思う。
- ・ 区民の区政に対する意識が低いのではないだろうか。
- ・ 教員の道徳というものを考えた全体的な教員の質の向上が必要。

### （質問）

- ・ 区内の公立の幼稚園にクーラーが設置されたと聞いた。総務課の方に聞きたいだが、それはどういう形で料金が支払われているのか。私立だと夏になるとクーラー用の電気代なども支払ったりしているので、税金などで払われていたら、少しおかしいのでは。

### （こうあったら、、、）

- ・ 近くの区の施設にウォーキングマシンとかがあれば、と思う。たくさんあるところではあまり使われてなかったりするの、近くにあれば便利だし利用しやすい。

### 【荒川区のイメージについて】

良いところ・悪いところを出してもらっていった際に出てきた「荒川区のイメージが悪い」と言う意見をきっかけに、それぞれの委員の「今の荒川区」のイメージを出し合ってもらった。そして、みんなの持つ、今のイメージを共有した上で、これから今後どんな姿になっていけば良いのかを考えていくことにした。

### （荒川区のイメージ）

- ・ 人情のあまり無い下町と言うイメージ。私のいる地域の町会等が少し閉鎖的に感じるかもしれないからそう思う。
- ・ 外を歩いてみても見かけるのはお年寄りが多く、高齢者が多い町だと思う。最近新しいマンションに高齢者の方が便利と言うことで移り住んでくる傾向も強いらしく、増えてきていると感じる。
- ・ 良い意味でも悪い意味でも「下町」だなと言うイメージ。
- ・ 活気を感じないまちだと思う。特に若い人がそんな感じがすると思う。少しさびしい。
- ・ あまり悪いイメージばかりでも無いと思う。以前私の住んでいた地域に比べれば住みやすさはこちらの方がはるかに上だと思う。住んでみてはじめて便利さや住みやすさ、物価の安さがわかった。
- ・ イメージとして零細企業の多い街並み、古い企業が多く残っている情景が思い浮かぶ。
- ・ 家内工業と言うか、自宅＝工場になっているようなところが多いと言うイメージ、また、お年寄りが多い所で、子どもが少ないと言うイメージも持っている。
- ・ 色々な意味で少し貧しいイメージがある。そのようなところであっても、個人的には人間関係に恵まれて好きなまちだ。

### ステップ3：今日の話し合いの内容確認

本日の話し合いの内容確認がなされた。

### ステップ4：その他

#### 【諸連絡】

ホームページの議事録に写真を載せることを了承。

#### 【次回について】

次回は、未来の荒川区の姿、こうなって欲しいまちの姿に関してを中心に議論していく。

日程は9月29日の10時より。